

劇団こふく劇場 第15回公演 ただいま 全国ツアー

宮崎 MIYAZAKI

2018年8月29日(水)
メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)

豊橋 TOYOHASHI

2018年9月8日(土)~9日(日)
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

三重 MIE

2018年9月15日(土)~16日(日)
三重県文化会館

広島 HIROSHIMA

2018年10月13日(土)~14日(日)
広島市東区民文化センター

札幌 SAPPORO

2018年12月1日(土)~2日(日)
扇谷記念スタジオ・シアター ZOO

いわき IWAKI

2018年12月8日(土)~9日(日)
いわき芸術文化交流館アリオス

東京 TOKYO

2018年12月12日(水)~16日(日)
こまばアゴラ劇場

沖縄 OKINAWA

2019年1月12日(土)~13日(日)
アトリエ銘苺ベース

福岡 FUKUOKA

2019年2月1日(金)~2日(土)
パピオビールーム

三股 MIMATA

2019年2月15日(金)~17日(日)
三股町立文化会館

あたたかい白い飯が在る(山頭火)

ほろほろほろびゆくわたくしの秋(山頭火)

穏やかに日常を暮らす、
その普通の人々の
かけがえないホームドラマ

劇団こふく劇場

COFUKU-GEKIJO

1990年宮崎県都城市で結成。以降活動を全国へと広げる一方、宮崎県内の二つの町(門川町・三股町)の文化会館のフランチャイズカンパニーとして、ワークショップ、小学校巡回公演、町民参加作品の創作や演劇フェスティバルの企画などを担っている。また、2007年からは障害者も俳優として参加する作品づくり(みやざき◎まあるい劇場)をはじめ、質の高さ、活動の社会的な広がり、その両面から高く評価されている。

永山智行

TOMOYUKI NAGAYAMA

1967年宮崎県都城市生。劇作家、演出家。劇団こふく劇場代表。2001年『so bad year』でAAF戯曲賞受賞。2006年~2016年、宮崎県立芸術劇場の演劇ディレクターを務め、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」の企画・演出などを手がけた。劇作家としては、神里雄大(岡崎藝術座)、三浦基(地点)、中島諒人(鳥の劇場)らの演出家への作品提供などを担当してきた。

Cast



—あ、お、い。(『水をめぐる』洗役)

1979年宮崎県高千穂町生まれ/俳優・九州俳優の会会長/【主な外部出演】鳥の劇場『NIPPON・CHA!CHA!CHA!』(作・如月小春 演出・中島諒人) 北九州芸術劇場『彼の地II』(作・演出 桑原裕子)/食べれて飲めればしあわせです。

あべゆう YU ABE



—私、父親になる。この世界で最初の、子供を産む父親になる。(『やがて父となる』細田恭子役)

1978年宮崎県都城市生まれ/俳優・シンガーソングライター・チャルネイロ主宰/【主な外部出演】宮崎県立芸術劇場『三文オペラ』(作・プレヒト 演出・永山智行) ユニットあんでな『カントリーのロード~青島に続く道~』(作・演出 本田誠人)/ものまねが趣味。

かみもと千春 CHI HARU KAMIMOTO



—…だけど、ここから先がどうしても思い出せません。この話。人間になった鳥の話。(『トリオ』モリオ役)

1979年宮崎県宮崎市生まれ/俳優・演出家/【主な外部出演】宮崎県立芸術劇場『ゴドーを待ちながら』(作・ベケット 演出・永山智行) 風煉ダンス『スカラベ』(作・演出 林周一)/どちらかといえば左利き。

濱砂崇浩 TAKAHIRO HAMASUNA



—自分がしたかったこととか、いちばん好きだった人とか、なんかそういうのから、なんでほくれるんやろか? (『青空カラー』葉山玲子役)

1988年宮崎県宮崎市生まれ/俳優/【主な外部出演】宮崎県立芸術劇場『改訂の巻』『秘密の花園』(作・唐十郎 演出・糸井幸之介) 宮崎県立芸術劇場『板子乗降臨』(作・土田英生 演出・永山智行)/花が好き。

大迫紗佑里 SAYURI OSAKO



—堂々と好きだと言えるものは無いんですか? (『ヌカマ』武田花子役)

1996年長崎県諫早市生まれ/俳優/【主な出演作品】劇団ヒロシ軍『まみれまみれ』『あいしてる』(作・演出 荒木宏志)/三人兄弟の真ん中っ子。

中村幸 SACHI NAKAMURA
(劇団ヒロシ軍)

Staff

音楽：かみもと千春
照明：工藤真一(ユークブレン) 舞台美術：満木夢奈(ユークブレン)
チラシデザイン：田村さえ(灯台とスプーン)
音響：出井稔師
衣装：あべゆう
題字：中前俊星
制作：大迫紗佑里・高橋知美(Qs Link)
岩崎きえ(舞台芸術制作室 無色透明/広島)

劇団こふく劇場 第15回公演

ただいま

作・演出：永山智行

出演

あべゆう かみもと千春 濱砂崇浩 大迫紗佑里 中村幸(劇団ヒロシ軍)

宮崎・豊橋・三重・広島・札幌・いわき・東京・沖縄・福岡・三股

2018.8 ~ 2019.2

お問合せ

劇団こふく劇場(合同会社こふく劇場) 〒885-0017 宮崎県都城市年見町26-3
Tel/Fax 0986-26-6422 Email gekijo@cofuku.com http://www.cofuku.com

劇団こふく劇場

第15回公演

ただいま

作・演出：永山智行



姉の夫はひとり暮らし。
そんな義兄のすすめで、30歳を前に独り身のあさ子は
お見合いをすることになった……
――豆腐職人の男、文具店に勤める女、主婦、仕事を探す女、
そんな市井の人々の、かけがえない日々の物語。

2015年、宮崎県都市部に拠点を置く劇団こふく劇場は25周年を迎えました。折しも戦後70年の年。決して安穏と25年を過ごしてきたわけではありませんが、この25年の間に、何が失われ、何が生まれたのか、わたしたちは、ほんとうにしあわせになったのか、九州の片隅でそんなことを考えながら生まれたのがこの作品「ただいま」です。
おかげさまで作品は各地で好評を得、日本劇団協議会発行の機関誌「join」の、「私が選ぶベストワン 2015」ではライターの大堀久美子に、作品部門で「ただいま」を、団体部門で「こふく劇場」をそれぞれ2015年のベストワンとして挙げていただきました。

――あれから3年。けれど、「地方」に暮らすわたしたちにとって、3年前の問いは、さらに切実なものとして、ここにあります。だからわたしたちはまた旅をすることにしました。

25年の集大成としてつくったこの作品は、わたしたちの日常に中にある「自然」や、たくましい生活人たち、そして日々続いていく「暮らし」、そんなものを題材にしながら、こふく劇場がこれまでに会って来た、様々な身体や言葉を参照し、「地に足をつけ生きること」を問いながら生まれました。この新しい旅でも、それぞれの土地で暮らす生活する者たちと、この作品を共有することができればと願っています。

永山智行

――たまげた。

こふく劇場の『ただいま』を見て僕は心底、幸福にたまげてしまった。

というわけで、たまげた理由をここに列挙します。まず戯曲に練りこまれたボエジー。作品を貫通する暖かで冷静な目線。ストイックで優しい演出。絶妙な音響、照明。斬新で趣ある舞台美術。宮崎弁の心地よさ。こふく劇場が過ごしてきた時間。まだまだ日本には新しく懐かしいものがあるという希望。でも、なんだかんだ言って、一番強く思うのは、とにかく俳優の顔がよかったなあってことです。

(2015年9月津あけぼの座にて観劇)

柴幸男 (劇作家・演出家・ままごと主宰)

宮崎

MIYAZAKI 18みやぎギキの舞台芸術シリーズI

/日時/
2018年8月29日(水) 19:00
受付開始は開演の60分前/開場は30分前

/会場/
メディキット県民文化センター
(宮崎県立芸術劇場) 演劇ホール舞台上舞台

宮崎市船塚3丁目210番地 TEL:0985-28-3208



- 宮崎交通バス(延岡方面から)
 - ④「文化公園」下車徒歩1分 ⑥「宮崎神宮」下車徒歩5分
 - ⑤「国富・綾」「平和ヶ丘」または「古賀総合病院」行き「文化公園前」下車一徒歩1分
 - ⑦「平和台」行き「藤島3丁目」下車徒歩4分
- JR日豊本線「宮崎駅」から：タクシー約10分「宮崎神宮駅」から：タクシー約5分・徒歩約20分
- 高速道路
 - ・宮崎自動車道「宮崎IC」から国道220号を「延岡・宮崎」方面へ車で約20分
 - ・東九州自動車道「宮崎西IC」から国道10号を「宮崎市内」方面へ車で約15分
- 宮崎空港 タクシー約30分 バス(宮崎市南方面行き「橋通3丁目」乗り換え)約40分

/チケット/
一般 2,500円(当日3,000円) ペア割 4,000円(前売のみ)
U25割 1,000円(前売・当日とも) やさい割 2,000円(前売のみ)
※日時指定・全席自由・税込
※U25割は、25歳以下のどなたでも適用されます。精算時に年齢を証明するものをご提示ください。
※やさし割は、ご家庭で収穫された野菜を上演日にご持参くださる方が対象です。
※車椅子・介助席は、メディキット県民文化センターチケットセンターのみの取り扱いとなります。
※就学前のお子様のお席の入場は別途ご遠慮ください。(託児あり)

- 託児サービスについて【対象：生後3ヶ月～小学校低学年まで】
本公演では託児サービスがご利用いただけます(料金：お子様おひとりにつき1,000円(税込))
公演日の3日前まで受付、定員になり次第締切ります。
なお、キャンセルされる場合も公演日の3日前までにご連絡ください。
お問合せ マミーズファミリー TEL:0120-194-041(月～土9:30～18:00/日曜・祝日休み)

/チケット発売日/ 6月16日(土)

/チケット取扱い/
・メディキット県民文化センターチケットセンター TEL:0985-28-7766
一窓口・電話受付 午前10時～午後6時30分(月曜休館/月曜日が祝日の場合は翌平日休館)
一WEB 劇場ホームページで24時間予約・購入できます。
・ローンチケット TEL:0570-084-008(Lコード:81930)
・Corich!チケット

/お問合せ/
宮崎県立芸術劇場 TEL 0985-28-3208
http://www.miyazaki-ac.jp

主催：合同会社こふく劇場、公益財団法人宮崎県立芸術劇場
助成：芸術文化振興基金

三重

MIE Mゲキセレクション

/日時/
2018年9月15日(土) 14:00★
16日(日) 13:00
受付開始は開演の60分前/開場は30分前
★終演後トークあり。ゲスト：本坊由華子(世界劇団)

/会場/
MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター
三重県文化会館 小ホール
三重県津市一身田上津部田 1234 TEL:059-233-1122



- ・近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より
三重交通路線バス(系統番号89)約5分/徒歩約25分
- ・伊勢自動車道「津IC」より約10分/「芸濃IC」より約15分

/チケット/
一般 2,500円(当日3,000円) ペア割 4,000円(前売のみ)
U25割 1,000円(前売・当日とも) やさい割 2,000円(前売のみ)
※日時指定・全席自由・整理番号付・税込
※未就学児入場不可
※U25割は、25歳以下のどなたでも適用されます。精算時に年齢を証明するものをご提示ください。
※やさし割は、ご家庭で収穫された野菜を上演日にご持参くださる方が対象です。
※9月16日(日)のみ託児サービスがございます。(先着順・有料)
公演2週間前までに三重県文化会館までお問い合わせください。
※9月15日(土)・16日(日)津あけぼの座で上演される世界劇団のチケット半券を当日受付でご提示いただいた場合、一般チケットのみ、前売・当日とも500円引きいたします。

/チケット発売日/ 7月7日(土)

/チケット取扱い/
・三重県文化会館
一チケットカウンター(窓口・電話予約) TEL:059-233-1122
一WEB チケットサービス エムズネット https://www3.center-mie.or.jp/tickets/
・ローンチケット TEL:0570-084-008(Lコード:42409)
・Corich!チケット

/お問合せ/
三重県文化会館チケットカウンター
TEL:059-233-1122(10:00～19:00/月曜または月祝翌平日休館)

主催：合同会社こふく劇場・三重県文化会館 [指定管理者：(公財)三重県文化振興事業団]
後援：レディオキューブFM三重
助成：芸術文化振興基金

豊橋

TOYOHASHI PLAT小劇場シリーズ

/日時/
2018年9月8日(土) 14:30
9日(日) 14:30
受付開始は開演の60分前/開場は30分前
★両日とも終演後トークあり

/会場/
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
TOYOHASHI ARTS THEATRE
アートスペース

愛知県豊橋市西小田原町123番地 TEL:0532-39-8810
(第三月曜休館。祝日の場合は翌平日休館)



- 豊橋駅(JR東海道新幹線・東海道本線、名古屋鉄道)、新豊橋駅(豊橋鉄道渥美線)直結。豊橋駅南口から徒歩3分。
- ※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用ください。
豊橋駅前大通公共駐車場(第1・第2)・パーク500をご利用の場合、駐車料金が30分150円から30分100円に割引(上限4時間)になります。

/チケット/
一般 3,000円 U24(24歳以下) 1,500円 高校生以下 1,000円
※日時指定・全席自由・整理番号付・税込
※未就学児入場不可
※U24、高校生以下は、一人1枚・枚数限定・入場時本人確認書類要提示
※「マイセレクト4」チケット対象公演
※車椅子スペース(定員有り。要予約)車椅子ご利用のお客は、スムーズなご案内のために事前にプラットチケットセンターまでご連絡ください。

/チケット発売日/
会員先行 6月2日(土) 10:00～
一般発売 6月16日(土) 10:00～

/チケット取扱い/
・プラットチケットセンター
一窓口・電話 TEL:0532-39-3090(休館日を除く10:00～19:00)
一オンライン http://toyohashi-at.jp(24時間受付・要事前登録)
・チケットぴあ
TEL:0570-02-9999 [Pコード486-551] http://pia.jp

/お問合せ/
プラットチケットセンター
TEL:0532-39-3090(10:00～19:00 休館日を除く)

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

広島

HIROSHIMA 東区民文化センター舞台芸術促進事業

/日時/
2018年10月13日(土) 19:00
14日(日) 14:00
受付開始は開演の60分前/開場は30分前

/会場/
広島市東区民文化センター
ホール
広島市東区東蟹屋町10-31 TEL:082-264-5551



- ・JR広島駅新幹線口より徒歩東へ約900メートル
- ・東区役所/区民文化センター前バス停下車道路向かい

/チケット/
一般 2,500円(当日3,000円) ペア割 4,000円(前売のみ)
U25割 1,000円(前売・当日とも) やさい割 2,000円(前売のみ)
※日時指定・全席自由・税込
※未就学児入場不可
※U25割は、25歳以下のどなたでも適用されます。精算時に年齢を証明するものをご提示ください。
※やさし割は、ご家庭で収穫された野菜を上演日にご持参くださる方が対象です。

/チケット発売日/ 7月7日(土)

/チケット取扱い/
・舞台芸術制作室無色透明チケット予約フォーム https://musyoku-toumei.jimdo.com/
・東区民文化センター TEL:082-264-5551
http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/ (9:00-21:00 祝日を除く月曜休館)
・ローンチケット TEL:0570-084-008(Lコード:62013)
・Corich!チケット

/お問合せ/
舞台芸術制作室 無色透明
a.p.musyokutoumei@gmail.com

広島市東区民文化センター
TEL:082-264-5551(9:00-21:00 祝日を除く月曜休館)

主催：合同会社こふく劇場、舞台芸術制作室 無色透明、広島市東区民文化センター
協力：NPO法人子どもコミュニティネットひろしま
後援：広島市教育委員会 中国新聞社 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島
広島エフエム放送 ちゅびCOMひろしま FMちゅービー 76.6MHz
助成：芸術文化振興基金

COFUUKU-GEKIJOU "TADAIMA" TOUR http://www.cofukku.com